

## 目次

1	総説.....	1
1.1	目的 .....	1
1.2	範囲 .....	2
1.3	手引書の構成.....	3
2	定義と略語.....	4
2.1	略語 .....	4
2.2	定義 .....	5
3	REACH 及び CLP における物質特定の枠組み .....	8
3.1	物質の定義 .....	8
3.2	EC インベントリー.....	8
3.2.1	REACH 発効に際しての EC インベントリーの役割.....	9
3.2.2	REACH 発効後のリスト番号 .....	10
3.3	REACH 及び CLP における物質特定のための要件.....	11
4	REACH 及び CLP における物質特定及び命名のための手引 .....	13
4.1	はじめに .....	13
4.2	明確に定義された組成の物質 .....	17
4.2.1	単一成分物質.....	18
4.2.2	多成分物質 .....	19
4.2.3	定義された化学組成の物質及び他の主要な識別子 .....	23
4.3	UVCB 物質 .....	24
4.3.1	UVCB 物質に関する一般的手引.....	25
4.3.2	特定のタイプの UVCB 物質.....	33
5	物質が同一であるかどうかをチェックするクライテリア .....	41
6	(遅発) 予備登録及び照会における物質のアイデンティティ .....	46
6.1	(遅発) 予備登録 .....	46
6.2	照会 .....	46
7	例 .....	48
7.1	Dethyl peroxydicarbonate .....	48
7.2	ZOLIMIDINE.....	49
7.3	異性体混合物.....	49
7.4	Fragrance AH.....	52
7.5	鉱物 .....	57

7.6	Lavandin grosso の精油	59
7.7	Chrysanthemum oil 及びそれから分離された異性体	63
7.8	Phenol, isopropylated, phosphate	66
7.9	Quaternary ammonium compounds	67
7.10	石油物質	71
7.10.1	ガソリンブレンド・ストリーム(C4-C12)	71
7.10.2	ガス油 (石油)	71
7.11	酵素	72
7.11.1	Subtilisin	72
7.11.2	$\alpha$ -Amylase	74

## 表

表 2.1	略語	4
表 2.2	定義	5
表 3.1	REACH 付属書 VI section 2 の物質特定パラメーター	12
表 4.1	種々のタイプの明確に定義された類似物質の代表例の主要識別子分類	14
表 4.2	種々のタイプの UVCB 物質の代表例の主要識別子分類	15

## 図

図 1	種々のタイプの物質の適切な手引についての手引の章、付録への鍵	126
図 2	(次ページ)： 潜在的登録者が、それらの者の義務を決定すること (1) から、それらの者の 1 つの物質のアイデンティティに対して SIP を定義すること (4) 及びそれらの者の物質を登録する義務の公式の履行として最終的にそれらの者の登録を提出すること (8) へもっていく、ステップの系統的な概観	99
図 3	個々の法的存在のソース・プロセス記述からソース及びプロセス記述子に基づいて特定される UVCB タイプの物質についての SIP を定義する (図 2 のステップ 4) 説明図	102